



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1
●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553
●URL:https://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038
●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155
●弥栄支所/TEL:65-3137



2026年9月30日発行

9月
号
Vol.226



支所移転後の地域相談体制について

－丹後・弥栄・大宮で出張相談窓口を開設－（10月から）

丹後・弥栄・大宮支所の事務所移転にともない、対象エリア事業者の皆様のニーズにお応えするため、10月より毎週1日、対象エリアに相談窓口を開設いたします。

- 開設場所：各市民局会議室等を利用する予定です
- 開設日詳細：当会ホームページ等で順次お知らせいたします

なお、確定申告期や労働保険の年度更新、会費徴収といった来館頻度が高まる時期につきましては、開設日数を増やすなど、できる限りご不便のないよう努めてまいります。ご利用を心よりお待ちしております。

【会員限定】支所事務所移転に伴う「不要備品 譲渡内覧会」開催のお知らせ（無償譲渡・先着順）

当会では、支所事務所の移転に伴い、事務所内で不要となったオフィス家具や家電製品などの有効活用（リサイクル・リユース）と廃棄物削減を目的として、会員の皆様を対象とした「不要備品 譲渡内覧会」を開催いたします。なお、日頃の感謝を込めまして「無償譲渡（※）」とさせていただきますので、事業所で使えるデスクや家電をお探しの方は、ぜひこの機会に対象支所へお越しください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- 実施予定日：令和8年10月中
- 実施場所：丹後支所・弥栄支所・大宮支所の前事務所
- 実施内容詳細：当会ホームページ等でお知らせいたします

※本内覧会は無償譲渡となりますが、移転費用の一部として「移転費用協力金」（500円）のご協力をお願いする予定です。
※対象者（参加資格）は令和8年9月30日現在で京丹後市商工会会員資格を有している事業者となります。
※主な対象備品はデスク・チェア・キャビネット・ミーティングテーブルなどのオフィス家具、冷蔵庫・電子レンジ・電気ポットなどの家電製品、文房具・ファイル・余剰消耗品などの事務消耗品です（一部ジャンク品もあります）。
※事業者所在地エリアの会員へ優先的に譲渡いたします。（例：丹後支所備品→丹後町内の事業者へ優先的に譲渡）

令和8年度「京丹後市商工会織物関連業小規模生産基盤整備事業費補助金」二次募集のご案内

対象経費 (消費税は対象外)	機械装置購入費、備品購入費、外注加工費（製品に係るものは除く）、運搬費、設置費、消耗品購入費等 ※補助対象経費の合計が3万円未満又は30万円以上の場合は、対象となりません ※交付決定日以降の納品・請求・支払いが対象となります		
	補助率	補助上限額	補助下限額
補助率等 (1,000円未満の端数切捨て)	3分の1以内	10万円	1万円
申請受付期間	※一次に申請された方も申請できますが、補助金額は一次と二次合わせて上限10万円です。		
	令和8年9月15日（火）～令和8年10月14日（水）まで		

●詳しくは、9月中旬に会員の皆様にお送りいたしましたDMをご確認ください。

近畿圏物資流動調査(アンケート調査)へのご協力をお願い

京阪神都市圏交通計画協議会では、令和8年10月に「近畿圏物資流動調査」を実施します。

本調査は物流の実態やニーズを把握し、今後の物流施策の検討に活用するものです。調査対象事業所には調査票を郵送しますので、インターネットまたは郵送により11月5日までにご回答いただきますようお願いいたします。



■調査主体／

国土交通省近畿地方整備局・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・京都市・大阪市・堺市・神戸市

■お問い合わせ先／

近畿圏物資流動調査サポートセンター：TEL：0120-388-555（9月28日開設）

詳細はこちらから→



日帰りバス旅行のお知らせ

今年の共済加入者向け日帰りバス旅行は、奈良正倉院展（奈良国立博物館）を訪れるコースで企画しています。

※行先は変更となる場合があります。



日程 令和8年11月9日（月）

参加費 お一人様 4,000円

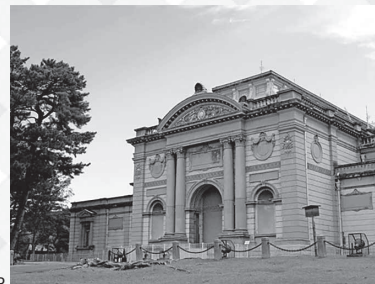
※参加費の支払いについては、申込受付の際にご案内いたします。

定員 60名 申込先着順

※状況により、定員が少なくなる場合があります。



第78回正倉院展HP



◆応募要件：商工貯蓄共済・福祉共済・自動車共済のいずれかの契約者



- 旅行当日までに加入の方
- 同一事業所・名義人で2名まで
- 18歳以上



写真はイメージ

申込方法 10月1日（木）AM8:30よりお電話にてお申込みください。

TEL:62-0342 ※住所・氏名・年齢・性別・連絡先をお伝えください
※事前予約はできません

申込期限 10月9日（金）PM5:00まで ※但し、定員になり次第終了

※詳細は、9月中旬に商工会員さま宛てにお届けのDMをご覧ください。

一多数のお申込みをお待ちしておりますー

地域の熱気と感動を！ 「丹後大学駅伝」が開催されます



関西最高峰のランナーたちが丹後路を駆け抜ける秋の風物詩、「丹後大学駅伝」が今年も開催されます。昨年、56年ぶりの総合優勝を成し遂げた関西大学をはじめ、各校が関西の頂点や、学生三大駅伝の一つである「出雲駅伝」への出場権をかけてしのぎを削ります。さらに、箱根駅伝で3年連続総合優勝を果たしている強豪・青山学院大学が今年もオープン参加するなど、選手たちの熱い走りは見どころ満載です。



丹後路での数々のドラマ、樺（たすき）に込めたそれぞれの想い。踏み出すその1歩から、また新たな物語が紡がれます。私たちの街を力強く走り抜ける若いランナーたちの姿は、地域全体に大きな勇気と元気を与えてくれるでしょう。

沿道でランナーの息遣いを感じる現地応援はもちろん、当日はWEBライブ配信も実施されます。ご自宅などからでも、リアルタイムで熱戦をお楽しみいただけます。

地域の皆様の温かい声援が、選手たちの大きな力となります。ぜひ沿道や画面越しから、未来のアスリートたちへ情熱あふれるエールを送りましょう！

※開催日時やコース詳細、WEB配信の視聴方法は、大会公式サイトまたは商工会HPをご確認ください。

あすリート
チャンネル

あすリートチャンネルHP▶



建設業の事業主の皆さまへ

「事務所等労災」 （継続事業）成立のご案内

所属労働者が特定の工事現場に付随しない業務を行う場合は、「事務所等の労災保険（継続事業）」の成立が必要です。

該当する主な業務例

- ▶ 自社倉庫や土場・資材置き場での整理・清掃・メンテナンス等
- ▶ 見積作成のための現場状況確認（元請事業に関連しない）
- ▶ 事業として行わない防災・災害復旧・除雪作業
- ▶ 自社施設の修繕作業（工期の定めなし）

●保険料算定のポイント

当該作業に従事した日数・時間に応じた賃金額を、「事務所等労災」の算定基礎に含めてください。

●労災請求について

これらの業務で負傷した場合は「事務所等労災」の保険関係で労災請求します。未成立のまま災害発生したときは、算定基礎調査が行われて、保険料が追徴されます。また、事業主に対して費用徴収が行われることがあります。

成立手続・ご相談は事業所在地を管轄する労働基準監督署へ
当商工会の労働保険事務組合でもご相談を受け付けています



経営発達
支援計画

令和8年度 伴走型小規模事業支援推進事業

地域経済動向調査『D.I』報告

	7月	8月	前月比	前年同月値	7月	8月	前月比	前年同月値
業種	産業全体				織物業			
売上高	▲3.0	11.0	14.0	3.0	▲35.7	▲21.4	14.3	14.3
採算	▲25.0	▲19.0	6.0	▲13.0	▲71.4	▲64.3	7.1	▲14.3
資金繰り	▲12.0	▲17.0	-5.0	▲18.0	▲28.6	▲35.7	-7.1	▲35.7
業界予測	▲28.0	▲22.0	6.0	▲34.0	▲64.3	▲57.1	7.1	▲78.6
業種	機械金属業				工業			
売上高	▲7.1	14.3	21.4	▲64.3	7.1	7.1	0.0	▲7.1
採算	0.0	▲14.3	-14.3	▲64.3	▲28.6	▲21.4	7.1	0.0
資金繰り	28.6	0.0	-28.6	▲50.0	▲28.6	▲28.6	0.0	▲14.3
業界予測	▲28.6	▲21.4	7.1	▲92.9	▲21.4	▲28.6	-7.1	▲7.1
業種	建設業				商業			
売上高	26.7	20.0	-6.7	40.0	▲14.3	▲14.3	0.0	▲7.1
採算	0.0	0.0	0.0	6.7	▲42.9	▲35.7	7.1	▲14.3
資金繰り	▲6.7	▲6.7	0.0	20.0	▲35.7	▲42.9	-7.1	▲28.6
業界予測	▲20.0	▲13.3	6.7	▲6.7	▲42.9	▲50.0	-7.1	▲35.7
業種	観光業				サービス業			
売上高	0.0	35.7	35.7	28.6	0.0	33.3	33.3	13.3
採算	▲21.4	0.0	21.4	0.0	▲13.3	0.0	13.3	▲6.7
資金繰り	0.0	▲14.3	-14.3	▲14.3	▲13.3	6.7	20.0	▲6.7
業界予測	▲28.6	21.4	50.0	▲28.6	6.7	▲6.7	-13.3	6.7

●市内事業所（約100社程度）をヒアリングした景気動向結果を指標化し、「DI」値としています。

連載ストーリー ～京丹後・親子二代の承継ストーリー～

「社長、本当に間に合いますか？」

第5話 社長が手放せない3つの執着心

直樹が帳簿を見るようになってから、工場の空気が少し変わった。材料費、利益率、取引先ごとの売上。今まで見えていなかった数字が、会社の姿として輪郭を持ち始めていた。ある日、直樹が言った。「この取引、利益ほとんど残ってへんやん」義一はすぐ答えた。「昔からの付き合いや」設備更新の話でも、「この機械、そろそろ替えた方がええんちゃう？」「まだ使える」受注管理のデータ化にも首を縦に振らない。「紙で困ったことない」直樹は気づき始めていた。父は変化を嫌がっているのではない。手放せないものがあるのだ。一つ目は、「人との関係」への執着。利益が薄くても切れない取引先がある。二つ目は、「自分の感覚」への執着。機械の音や加工の感触、紙の帳面。長年の経験が義一の経営を支えてきた。そして三つ目は、「自分が会社を守ってきた」という誇りだった。苦しい時代を乗り越えてきた自負があるからこそ、やり方を変えることは、自分を否定するようにも感じるのだ。ある夜、義一は工場で古い機械を磨いていた。直樹がぼつりと言う。「親父、この会社変えていかなあかん思う」義一の手が止まる。「……分かるとる」変えるとは、やり方だけではなく。今まで正しいと信じてきたものを手放すことでもある。帰り際、直樹は壁の取引先一覧を見上げた。赤線で消された会社がいくつもある。廃業。後継者不在。代替わりできず消えた会社。もし周りが変わっているのに、自分たちだけが同じ場所に立ち止まっていたら。その夜、直樹は初めて、「継ぐ」だけでは足りないのかもしれない、と感じ始めていた。

（京都府事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 梅原克彦）

女性部だより

近畿ブロック大会に参加しました

8月27日、福井県の福井商工会議所にて、近畿ブロック女性部主張発表大会が開催され、正副部長が参加しました。京都府代表の精華町商工会女性部 辻出氏は全国への切符を逃しましたが、最優秀賞に輝かれた福井県おおい町商工会女性部を近畿ブロックの代表として、近畿一丸となって応援します。

女性部員募集中

私達と共に、女性部の活動に参加しませんか？

商工会女性部事務局 TEL.62-0342



紡-TSUMUGU-KYOTANGO

青年部×女性部合同事業

この事業は、地域の伝統産業である丹後ちりめんや和装文化の魅力を、次の世代へ紡いでいくことを目的に、青年部の地域振興委員会と連携して進めています。PR事業の一環として、青年部・女性部それぞれの役員が協力し、丹後ちりめんののはぎれを使用したオリジナルボールペンとしおりを制作しました。丹後ちりめんののはぎれに新たな形と役割を与え、ひとつひとつ丁寧に仕上げることで、地域の伝統を身近に感じていただけるアイテムが完成しました。繊細で丁寧な作業が必要となりましたが、多くの役員の皆様にご協力いただき、約400本を完成させることができました。青年部では先日開催された近畿ブロックにて配布し、女性部では今後のおもてなし交流事業等で配布する予定です。また、着付け教室や「着物でお出かけ」事業などを通して、部員の皆様に和装文化に触れていただく機会を設け、部員同士の交流や地域とのつながりを紡いでいきます。一人ひとりの想いと、地域に受け継がれてきた文化をつなぎ、未来へ紡いでいくための事業です。ぜひ多くの皆様にご参加いただき、丹後ちりめんや着物を気軽に楽しんでいただくとともに、京丹後市・丹後ちりめんの魅力発信にご協力いただければ幸いです。



青年部通信

令和8年度 次世代育成委員会 提灯事業と丹後夜の市2026 に出店しました！

令和8年8月9日（日）、令和8年度次世代育成委員会事業として提灯事業を実施するとともに、「丹後夜の市2026」に出店しました。

提灯事業では、「手作り提灯で灯す 夏の一夜～祭りの主役は私たち！～」と題し、網野町の「小嶋庵」さんにご協力いただき、親子で楽しめるミニ提灯づくりワークショップを開催しました。当日は、多くの子どもたちが思い思いのデザインで提灯づくりに挑戦し、世界に一つだけのオリジナル提灯が完成しました。完成した提灯は夜の市の会場にも持参していただき、子どもたちが自分で作った提灯を手に会場を歩く姿を見ることができました。提灯のやさしい灯りが会場を彩り、夏祭りらしい雰囲気より一層盛り上げてくれました。子どもたちに地域の行事へ参加する楽しさや、ものづくりの魅力を感じてもらうとともに、自分たちが地域のお祭りをつくる「主役」の一人であることを感じてもらえる機会となりました。今回の経験が、将来の京丹後を担う次世代の子どもたちにとって、地域への愛着や関心を深めるきっかけになればと思います。

また、「丹後夜の市2026」では、青年部ブースとしてキャラクターすくい・スーパーボールすくいを出店しました。多くの子どもたちやご家族にお立ち寄りいただき、会場にはたくさんの笑顔があふれました。ご参加いただいた皆さまをはじめ、ご協力いただきました小嶋庵様、丹後夜の市実行委員会の皆さま、関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

今後も京丹後市商工会青年部では、次世代を担う子どもたちと地域をつなぎ、京丹後の魅力や地域への愛着を育む活動に取り組んでいきたいと思っています。



若手事業者募集中！

申込・詳細は京丹後市商工会
青年部事務局まで

TEL.0772-62-0342